

レジメン名 Am80療法	診療科 血液内科
------------------------	--------------------

適応疾患 APL

1クール	3ヶ月
総クール	8コース
休薬期間	14日間と2ヶ月

薬剤名	投与量・投与方法	投与日 (d1～d5、d1、d8等で記入)
タミバロテン(アムノレイク)	6mg/m ² 分2 p. o.	d1-14

備考 (減量・中止の基準を記載してください)

- ・ APL204/212/212Gプロトコルによる地固め療法終了後の患者を対象にAm80維持療法を開始する
- ・ Am80は14日間経口投与し、以後14日間と2ヶ月休薬する。この3ヶ月間を1コースとする

これを2年間継続し、総計8コース投与する

- ・ 肝障害が認められた症例ではASTおよびALTが200IU/l未満の場合は治療を継続する。

ASTおよびALTが200IU/l以上の場合は補助療法により200IU/l未満に回復した時点で治療を再開する

- ・ 維持療法でのAm80によるAPL分化症候群や凝固異常の併発は稀であるが注意する
- ・ Am80投与中、凝固線溶マーカーのスクリーニング検査を行う
- ・ Grade3以上の有害事象発現時は主治医の判断で休薬等の処置を行う